

平素は弊社製品をご愛顧いただき誠にありがとうございます。

2014年4月1日からの消費税率変更にともない、ご利用いただいております

オーダーエントリーシステムの消費税率変更対応方法についてご案内いたします。

ご不明な点などございましたら、下記カシオレジスターお客様相談センターへお問い合わせください。

## 対象機種：オーダーエントリーシステム

■製品の機能、操作、修理に関するお問合せ先

《カシオレジスターお客様相談センター》



**0570-001166**

携帯電話・PHS・IP電話等をご利用の場合は、  
048-233-7215へお掛けください。

市内通話料金のみでご利用いただけます

受付時間 月曜日～土曜日AM9:00～PM5:30(日・祝日・弊社指定休業日は除く)

カシオ計算機株式会社

〒151-8543 東京都渋谷区本町1-6-2

2014年4月11日発行 O

# OES 設定ツールによるコントローラボックスへの設定手順

OES 設定ツールでの、コントローラボックス税率テーブル、商品単価・課税方式の設定手順をご案内いたします。クリックする部分を赤い囲みで、確認する部分を青い囲みで記載します。

## 《1. 税テーブルの設定変更》

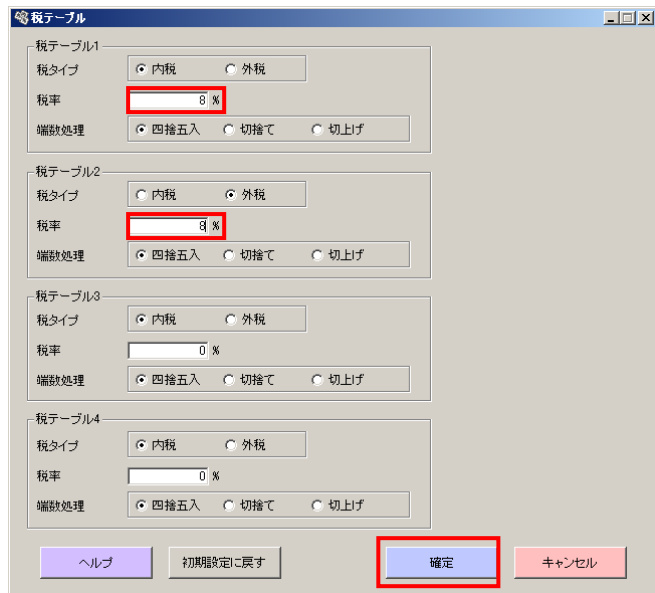
- ① トップメニューで、〈税テーブル〉アイコンをクリックします。



- ② 税テーブル 1、税テーブル 2 の税率を 8% に設定します。設定終了したら、〈確定〉 をクリックします。

税テーブル 1: 内税 8%  
税テーブル 2: 外税 8%  
税テーブル 3: 内税 0%  
税テーブル 4: 外税 0%

以上の設定になります。



- ③ 変更確定確認表示がでますので、〈OK〉 をクリックします。



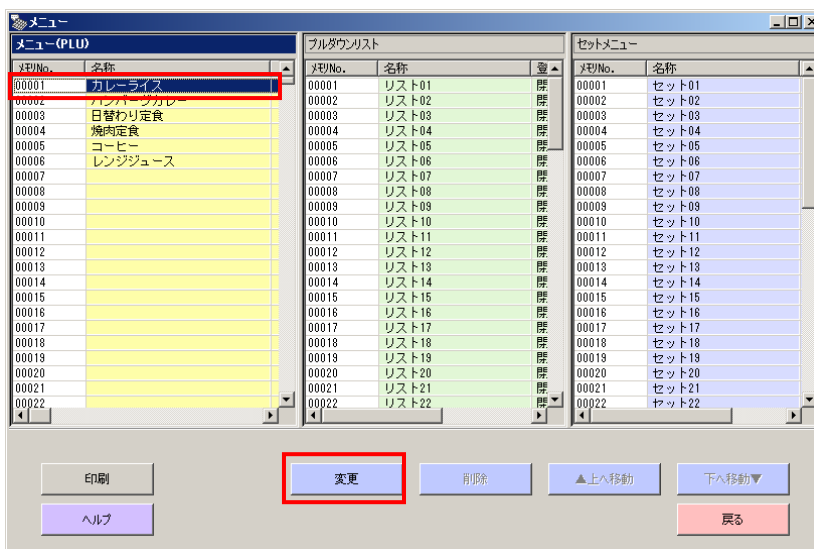
## 《2. 商品の設定変更》

例として、商品の課税方式を外税に設定します。

- ① トップメニューで、〈メニュー〉 アイコンをクリックします。



- ② 設定する商品を選択し、〈変更〉 をクリックします。



- ③ 商品の単価、及び課税方式を税テーブル2(外税)に設定します。設定が終了しましたら、  
 <確定> をクリックします。

- ④ 以下表示に戻ります。<戻る> をクリックします。

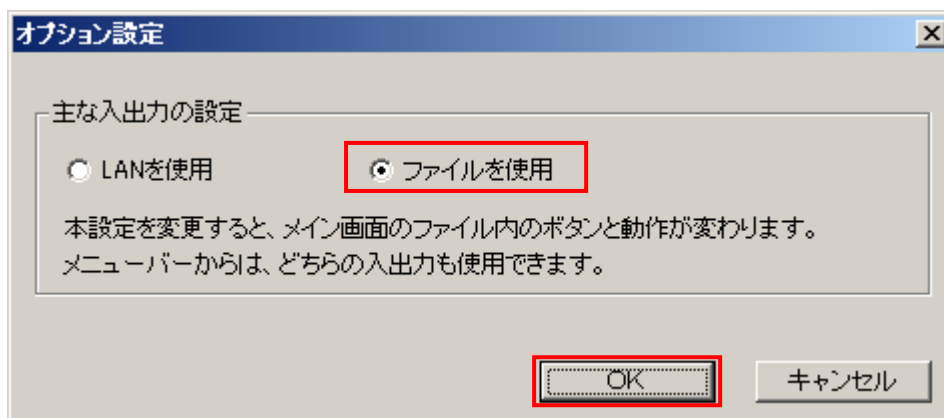
- ⑤ 変更確定確認表示がでますので、<OK> をクリックします。

### 《3. 設定ファイルの保存》

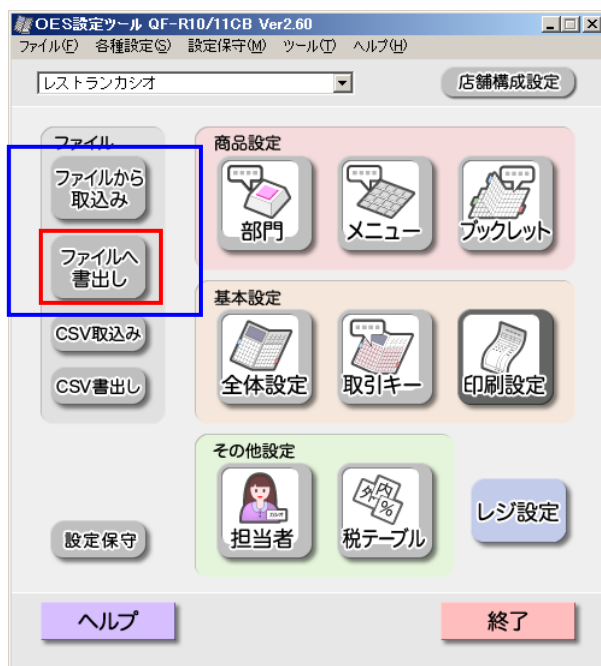
- ① トップメニューで、「ツール(T)」 → 「オプション設定(O)」をクリックします。



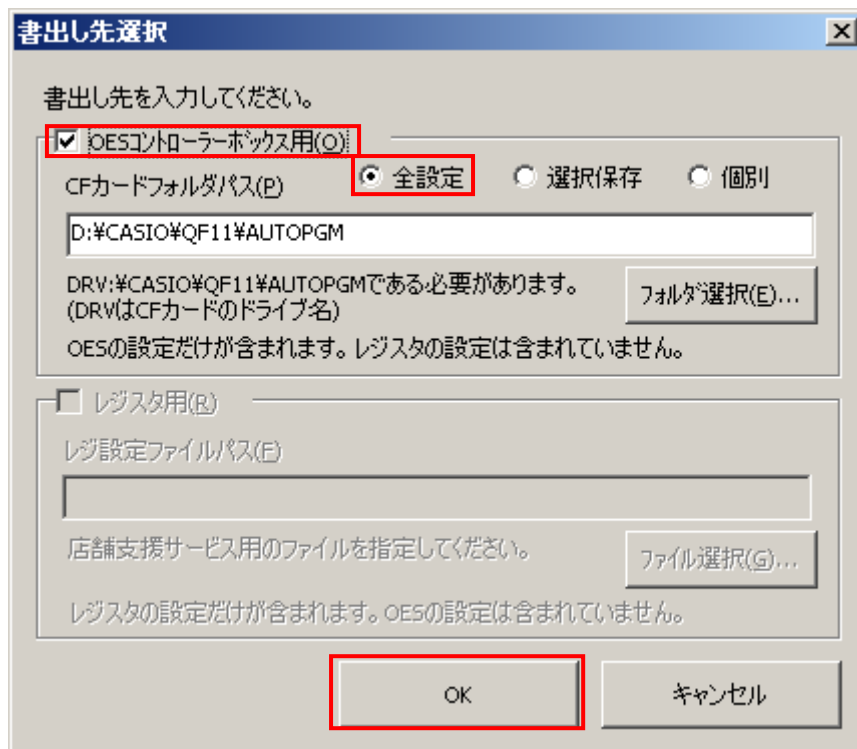
- ② オプション設定の画面が表示されるので、“ファイルを使用”を選択し、<OK>をクリックします。



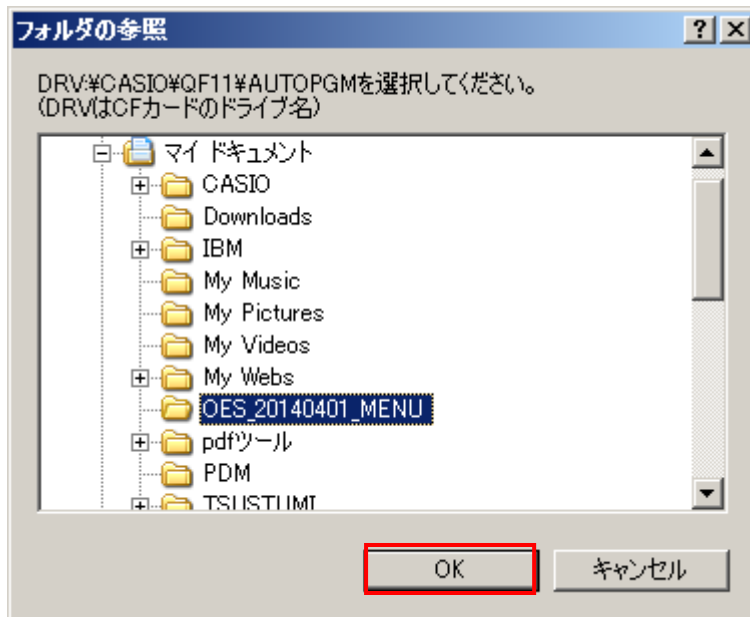
- ③ 青い囲み部が、〈ファイルから取込み〉、〈ファイルへ書出し〉 になっていることを確認します。間違いがなければ、〈ファイルへ書出し〉 をクリックします。



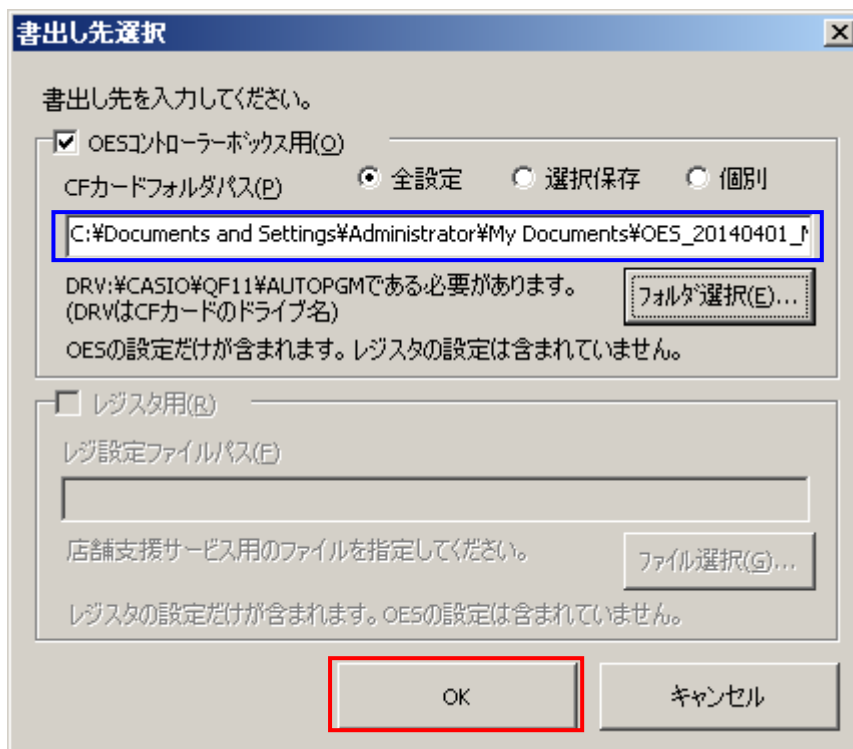
- ④ 「OES コントローラボックス用(O)」 及び 「全設定」 にチェックを入れ、〈フォルダ選択(E)・・・〉 をクリックします。



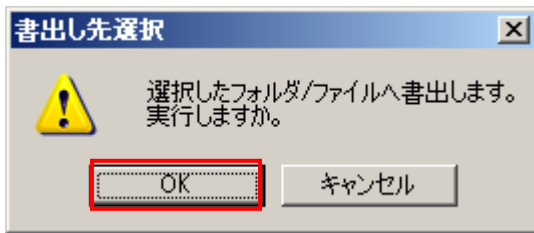
⑤ 設定したファイルを保存するフォルダを指定し、<OK> をクリックします。



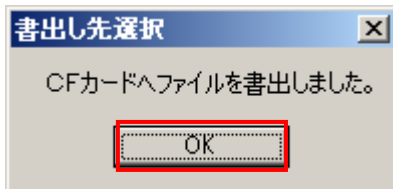
⑥ フォルダパスが間違いなく表示されていることを確認し、<OK> をクリックします。



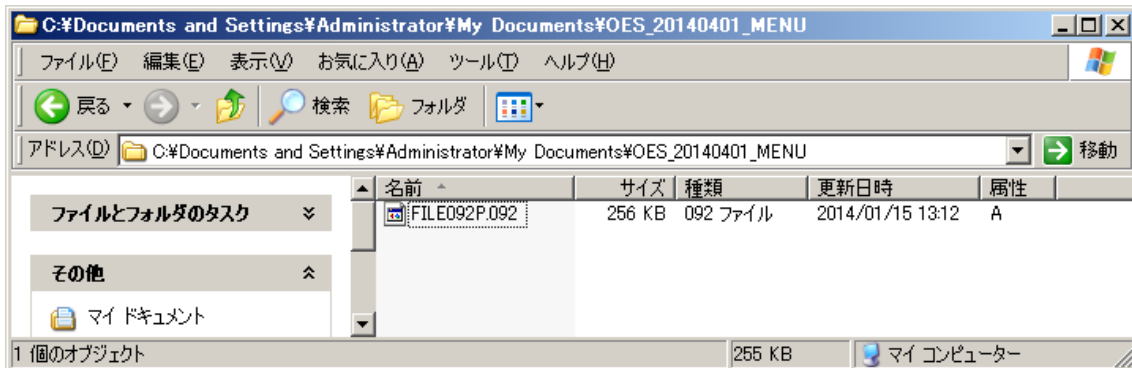
⑦ 以下確認表示がでますので、<OK> をクリックします。



⑧ “CF カードへファイルを書き出しました。” と表示されますので、<OK> をクリックします。  
CF カードへ保存されたかのようなメッセージですが、指定したフォルダに設定ファイルは保存されています。



設定ファイルは指定したフォルダに、“FILE092P.092” というファイル名で保存されます。

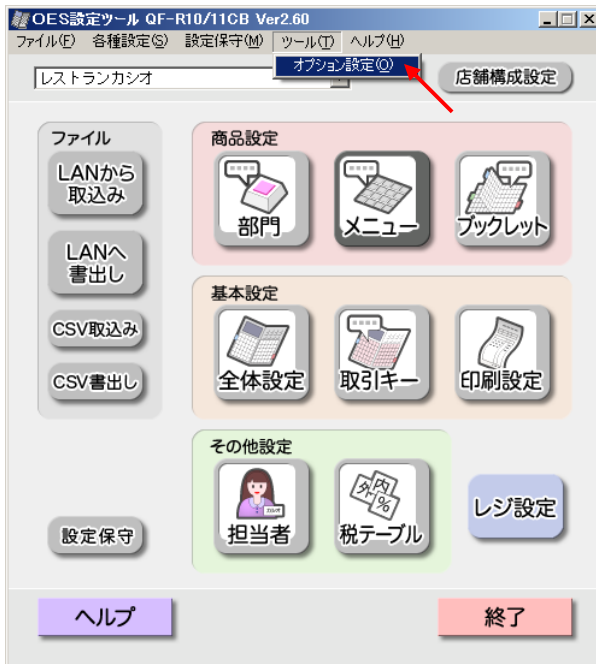




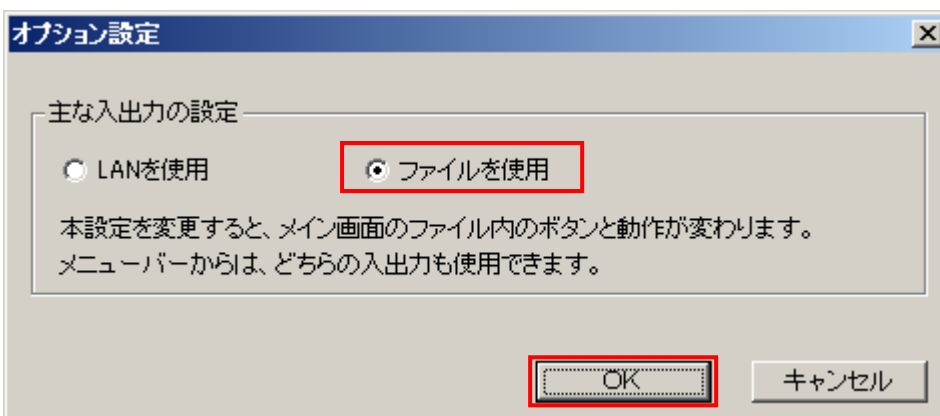
#### 《4. 設定ファイルをコントローラボックスへコピーする》

2014年4月1日の開店前に、事前に用意していた新消費税対応用の設定ファイルを、コントローラボックスへコピーします。

- ① トップメニューで、「ツール(T)」 → 「オプション設定(O)」をクリックします。



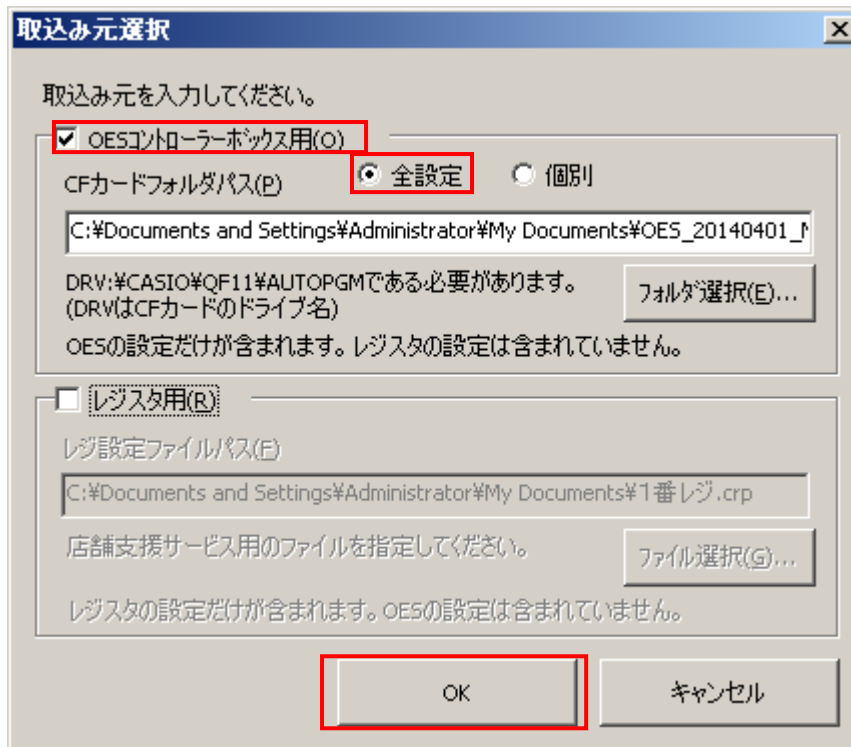
- ② オプション設定の画面が表示されるので、“ファイルを使用”を選択し、<OK>をクリックします。



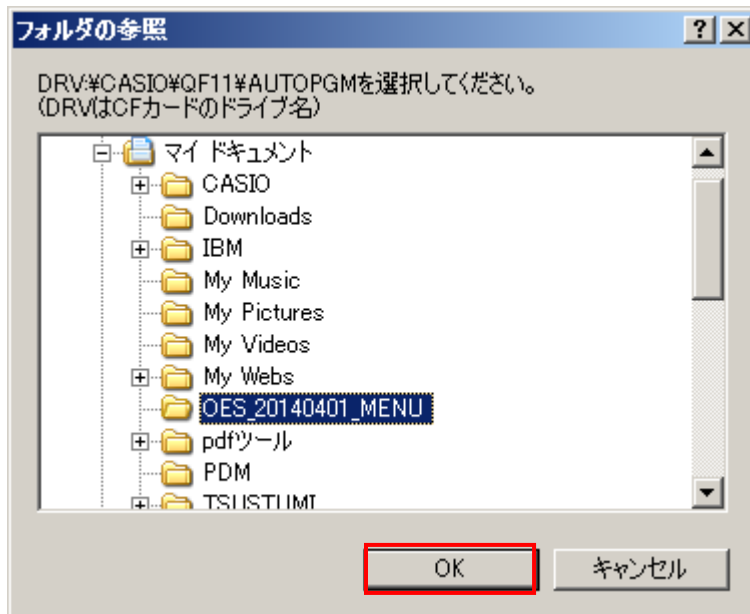
- ③ 青い囲み部が、〈ファイルから取込み〉、〈ファイルへ書出し〉 になっていることを確認します。間違いがなければ、〈ファイルから取込み〉 をクリックします。



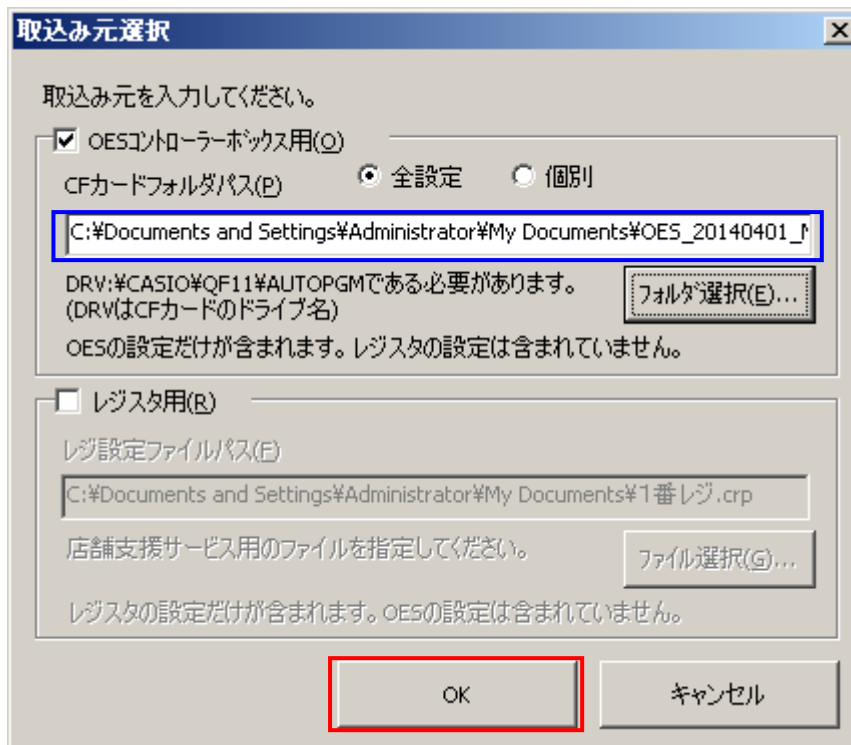
- ④ 「OESコントローラボックス用(O)」及び「全設定」にチェックを入れ、「レジスタ用(R)」にチェックが無いことを確認し、〈フォルダ選択(E)・・・〉 をクリックします。



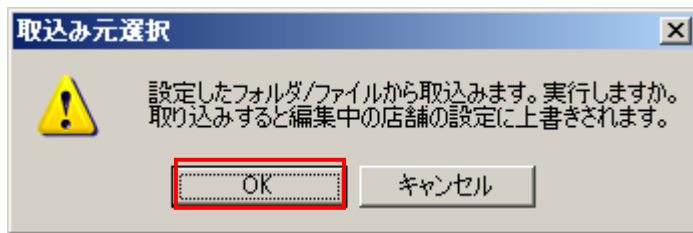
- ⑤ 用意していた設定ファイルがあるフォルダを指定し、<OK> をクリックします。



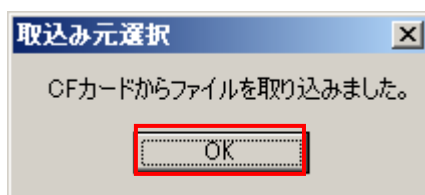
- ⑥ フォルダパスが間違いなく表示されていることを確認し、<OK> をクリックします。



⑦ 以下の通り、設定ファイルを取り込むための確認画面がでます。〈OK〉 をクリックします。

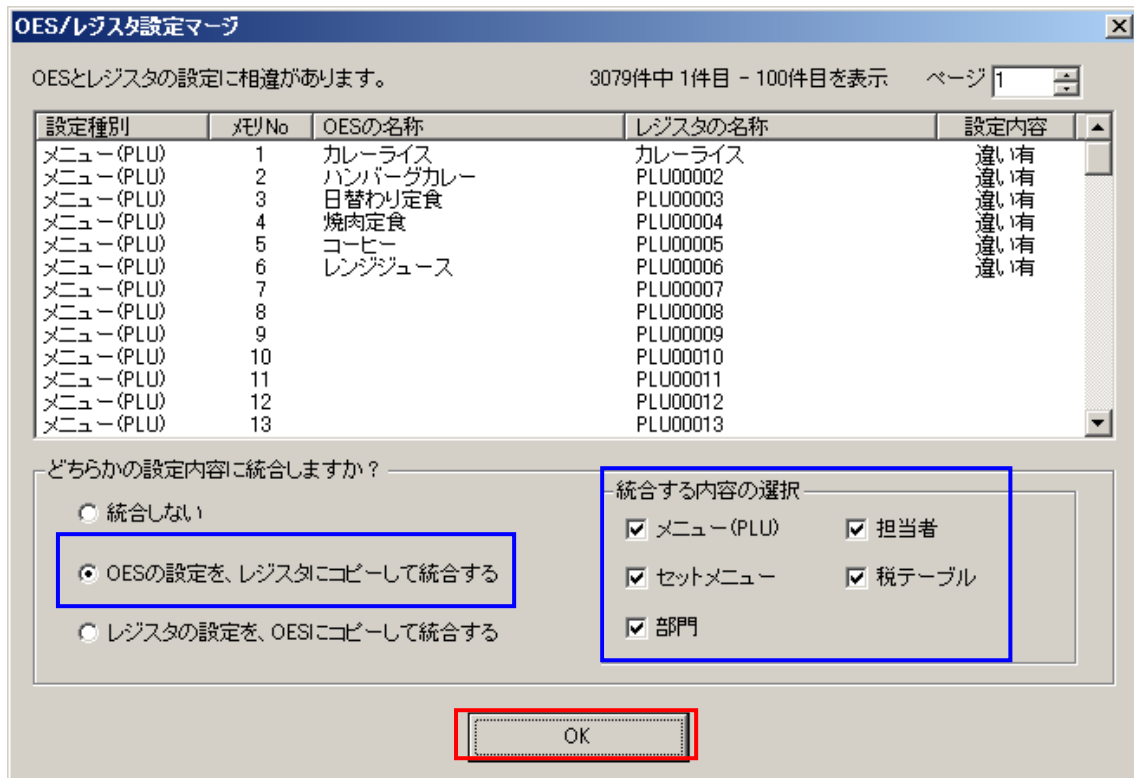


⑧ 正常終了すると以下表示が出ます。CF カードから設定ファイルを読み込んだようなメッセージですが、問題ありません。〈OK〉 をクリックします。

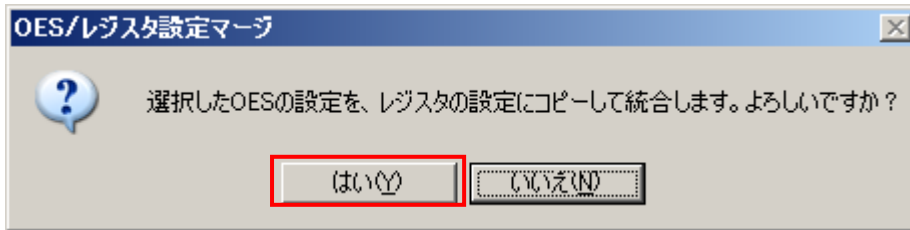


⑨ 弊社レジスタを連動しご使用の様は、以下の通りのOES(コントローラボックス)と、レジスタの設定内容が違うので、統合するかどうか確認の画面が出ます。

今回は OES(コントローラボックス)の設定を基準にご説明をしていますので、“統合する内容の選択” に全てチェックが入っていること、及び “OES の設定をレジスタにコピーして統合する” にチェックが入っていることを確認し、〈OK〉 をクリックします。



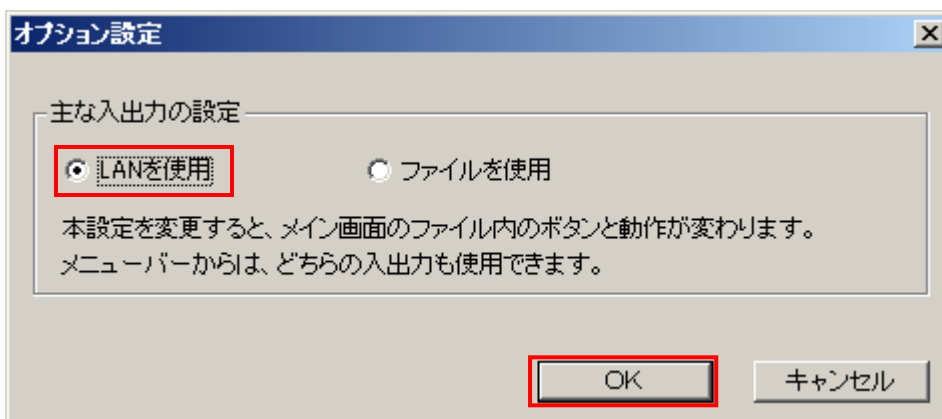
⑩ 以下確認画面がでます。〈はい(Y)〉 をクリックします。



⑪ OES 設定ツールのトップメニューに戻ります。「ツール(T)」 → 「オプション設定(O)」 をクリックします。



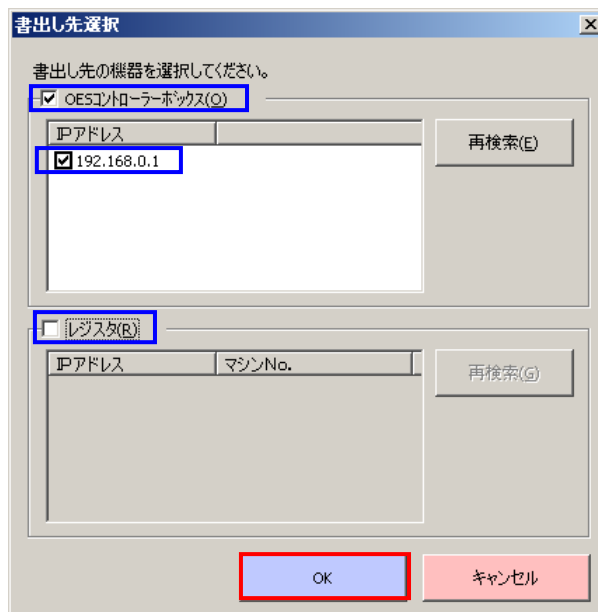
⑫ オプション設定の画面が表示されるので、“LAN を使用” を選択し、〈OK〉 をクリックします。



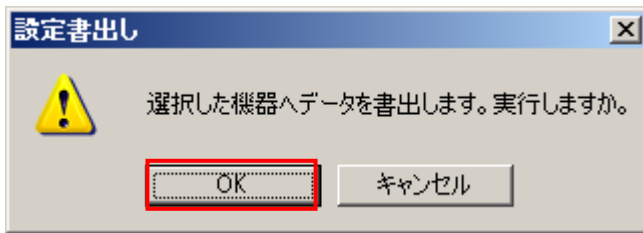
- ⑬ 青い囲み部が、〈LAN から取込み〉、〈LAN へ書出し〉 になっていることを確認します。  
間違いがなければ、〈LAN へ書出し〉 をクリックします。



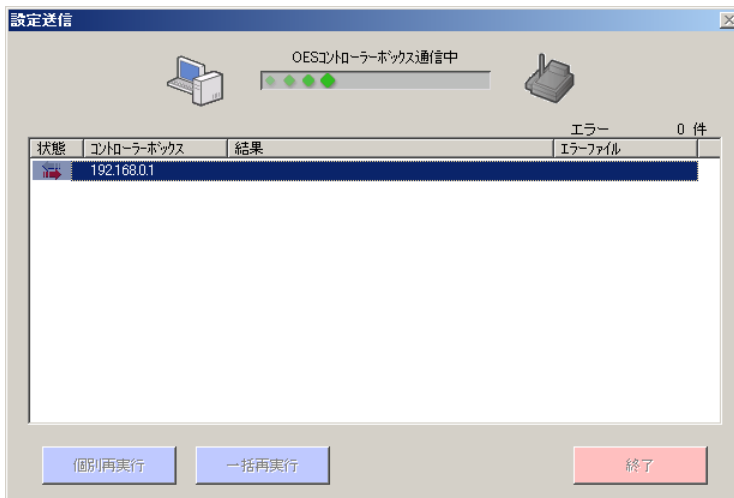
- ⑭ “OES コントローラボックス(O)” にチェックが入っていること、“レジスタ(R)” にチェックが入っていないこと(チェックが入っている場合は外してください)、対象のコントローラボックスの IP アドレスが表示されていることを確認します。確認をしたら、〈OK〉 をクリックします。



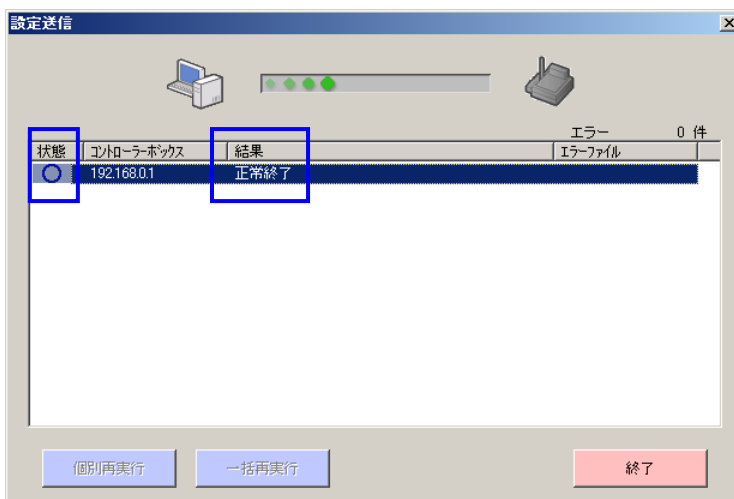
⑮ 以下確認表示がでますので、<OK> をクリックします。



⑯ コントローラボックスとの通信が始まり、以下の通り通信状況表示画面が出てきます。



⑰ コントローラボックスへの設定ファイルコピーが終了すると、状態のところに“○”印、結果のところに“正常終了”と表示されます。この画面は、自動的に閉じられます。



⑱ コントローラボックスへのコピーが終了したら、コントローラボックスより各ハンディーへ、設定データのコピーをお願いします。